

## ■ 塗装部分のメンテナンス

天然の木を使った製品のため、すべての窓の木目は異なります。また、木製品には定期的なお手入れが必要です。お手入れをしていただく事で、天然木の質感や木が齢を重ねていく事での味わいを、長くお楽しみいただけます。お手入れを怠ると、かさつき・割れ・剥離等を起こしやすくなります。また、日当たりが悪く多湿な場所等カビの生えやすい場所に設置されている場合は、防カビの処理をしていただく事をお勧め致します。気象条件、湿度、設置場所によって経年変化の程度や状況は異なり、それに伴うお手入れの頻度も異なります。

### ● 施工業者様が現場で塗装された窓を使用している場合

塗料品名の取扱い説明書に従ってください。

塗装の塗り足しや再塗装の目安は施工業者様までお問い合わせ下さい。

### ● メーカーステイン（木目の見える半透明な）塗料品

メーカーが使用している塗料は海外製品のため、同一製品の入手は不可能となります。お手入れの際はステイン系木材保護塗料を使用して下さい。塗装手順の概要を記します。手順の詳細は採用された塗料メーカーの取扱い方法に則って下さい。※再塗装をご希望される場合は、塗装業者様にご相談下さい。

#### ■ 塗装面（塗膜）がかさついている、日焼けと紫外線で色あせている、軽微な割れ程度の場合

- ① 表面はホコリやチリで汚れています。目の細かいサンドペーパー等で軽くこすります。  
カビ等はこの時点でしっかりと取り除いて下さい。
- ② 表面がきれいになったら塗料を塗布した布や刷毛で、木部に塗り足して下さい。  
※防腐、防カビ、塗料との併用をお勧め致します。
- ③ 乾燥と二度塗り三度塗りを繰り返すと、より耐候性を増すことができます。

#### ■ 塗装面（塗膜）が割れ、剥離を起こしている場合

- ① 塗料メーカー取扱いのリムーバーを使用して、塗膜を取り除きます。  
カビや汚れが取れない場合は、漂白剤も使用して汚れはしっかりと取り除いて下さい。
- ② 表面がきれいになったら塗料を塗布した布や刷毛で、木部に塗って下さい。  
※防腐、防カビ、塗料との併用をお勧め致します。
- ③ 乾燥と二度塗り三度塗りを繰り返すと、より耐候性を増すことができます。

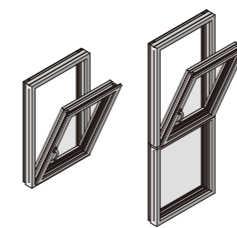
#### ■ 再塗装をご希望の場合

裏表紙の建設業者までお問い合わせください。

Sweden Window  
スウェーデン ウィンドウ

## スウェーデンウィンドウ ドレーキップ窓

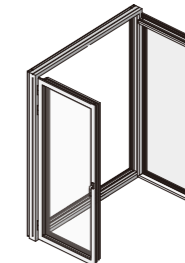
# 取付施工マニュアル



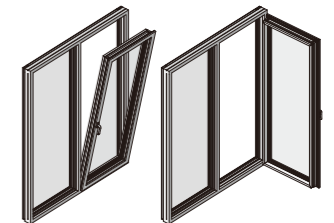
ドレーキップ窓  
NDK  
NDK/F



内開きドア  
ND



両内開きドア  
ND/D



ドレーキップ・内開き窓  
ND/DK

日本総代理店 販売・保証・お客様相談窓口

**GADELIUS**  
Established 1890

2019.03.01.WY

ガデリウス・インダストリー株式会社 LEH建材事業部


〒107-0052 東京都港区赤坂 7-1-1 青山安田ビル 4F TEL.03-5414-8762 FAX.03-5414-8755  
 〒065-0024 札幌市東区北 24 条東 15-4-10 第二日弘ビル TEL.011-743-7710 FAX.011-743-7721  
 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー10F CROSSCOOP内 TEL.022-209-5440 FAX.022-774-1636  
 〒650-0001 神戸市中央区加納町 4-4-17 ニッセイ三宮ビル TEL.078-331-6574 FAX.078-331-6582  
 〒810-0013 福岡市中央区大宮 1-4-34 五常物産ビル TEL.092-522-2883 FAX.092-522-2895

**GADELIUS**  
Established 1890

■ 使用上の注意事項

※本窓を使用する上で以下の注意事項を必ずお守り下さい。


**警告**



※取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されるか、軽症又は物的損害が高い事を示しています。

- 開閉部分に手や指などをはさまないようにご注意ください。  
開閉操作を行う時は、必ずハンドル(ノブ)をしっかり掴んでゆっくり行ってください。
- 強風時は必ず窓を閉め、ロックをしてください。  
窓を開けたままにすると、突風等で窓が急激に閉じ、手や指などがはさまれ骨折などの危険があります。
- 万一ガラスが破損(ヒビ割れ)した場合、ガラスの破片の取り扱いには十分ご注意ください。  
手や指等を怪我する危険があります。
- 窓はゆっくり開閉してください。  
窓を開閉する際、机や台ののって開けたり、無理に外側に押し出すと、回転の反動により体をとられ、屋外へ放り出される危険があります。
- 回転窓を開放して使用する場合、小さなお子様がいるご家庭では、必ずチャイルドロックの掛かった状態、ドレーキップ窓の場合は、内倒しポジションに限定し使用してください。  
障子が大きく開いた状態またはロックされていない状態で使用しますと、お子様の落下事故の原因となり大変危険です。
- 金具等で手を切ったり指をはさんだりしないよう、十分気をつけてください。
- 窓木部は、定期的なメンテナンスと点検が必ず必要です。(P11参照)  
メンテナンスを怠るとカビ、汚れ、ほこり、塗装落ちが発生するだけでなく、木部のヒビや割れ、集成材の剥離、金物変形等を原因とする窓脱落の危険があります。開閉に不具合等がある場合、使用せず、施工業者にご相談ください。

**注意**



※取り扱いを誤った場合、使用者が重症を負う可能性は少ないが、障害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事を示しています。

- 窓の障子が施錠(ロック)されている状態の時は、無理に開閉しないでください。  
窓本体、金具・ハンドルなどの破損の原因となります。
- 窓本体は、分解や改造をしないでください。
- 開閉方向以外の無理な開け方はしないでください。  
窓本体の開閉不良または破損の原因となります。
- 窓のハンドルや丁番取付ビスやその他金具の固定ビスに緩みが生じていないか定期的に点検してください。緩んでいた場合は、ビスを締め直してください。

■ もくじ

- 使用上の注意事項…………… P1
- 納品時のご注意とお願い…………… P2
- 寸法表…………… P3
- 取付施工要領…………… P4,5
- 障子の取付方法…………… P6
- ハンドルの取付方法…………… P7
- 丁番カバーの取り外し方法…………… P8
- ホールキャップ取り付け…………… P8
- ハンドル交換…………… P9
- 障子と枠との調整…………… P9
- 丁番の調整…………… P9
- ガスケット取付図…………… P10
- 参考納まり図…………… P10

■ 納品時のご注意とお願い














◎納入条件は原則、現地車上渡しとなっております。  
納入時前後、以下の点にご注意及びご協力をお願い致します。

- ・納入時、本体は非常に重量がありますので、最低4人(サイズ、物量によってはそれ以上)による車上よりの荷下ろしをお願いします。
- ・受領時、お手数でも運転手立会いのもと、商品の検品を速やかに行い、欠品、異常、破損等がないかご確認ください。特に商品梱包に異常や破損が見られる場合、念入りに検品をし、商品に異常や破損がある場合にはその旨、運転手に伝え、受け取らずに持ち帰ってもらってください。
- ・後日、商品の異常や破損を発見された場合は、納品日より一週間以内に物流調達部までご連絡ください。その際、原因が運送時、現場のいずれに起因するかの判断基準となりますので、状況の詳細のご連絡と、梱包材及び商品の厳密な保管をお願い致します。また、お手数ですが証拠写真(デジカメ画像推奨。携帯電話での画像では証拠能力がありません)等を撮っていただく対処が迅速になりますので、ご協力お願い致します。商品引き取り後の検品で明らかに現場でおきたと思われる異常や破損が発見された場合、有償となりますのでご注意ください。
- ・現場にて不要となった梱包材等は現場での処分をお願いいたします。

重量表

枠外寸法	744	1199	1654
785	NDK-0707 約26kg		
985	NDK-0709 約32kg		
1185	NDK-0712 約38kg	ND/DK-1212 約61kg	ND/DK-1612 約80kg
1585	NDK-0715 約49kg		
1885	NDK-0718 約57kg		ND/DK-1618 約121kg
2085	ND-0720 約63kg	NDK/F-0720 約61kg	ND/D-1620 約133kg
2100			
2285	ND-0722 約69kg		ND/D-1622 約145kg

## ■ 寸法表

呼称 H	呼称 W		07	12	16
	H	W	724	1179	1634
		ROW ROH	744	1199	1654
07	765	785	ドレーキップ窓 NDK-0707 		
09	965	985	ドレーキップ窓 NDK-0709 		
12	1165	1185	ドレーキップ窓 NDK-0712 	ドレーキップ窓 ND/DK-1212 	ドレーキップ窓 ND/DK-1612 
15	1565	1585	ドレーキップ窓 NDK-0715 		
18	1865	1885	ドレーキップ窓 NDK-0718 		ドレーキップ窓 ND/DK-1618 
20	2065	2085	内開きドア ND-0720 	ドレーキップ窓 NDK/F-0720 FIX 	両開きドア ND/D-1620 
21	2080	2100			
22	2265	2285	内開きドア ND-0722 		両開きドア ND/D-1622 

※姿図は全て室内側からの内観図

## ■ 取付方法

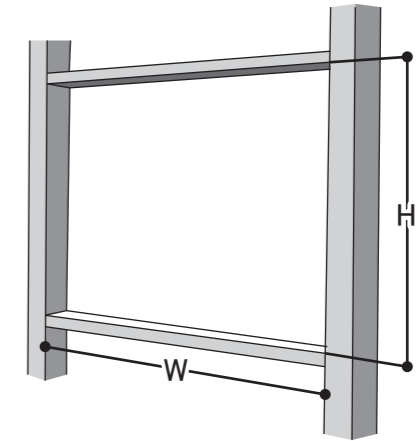
### 1. 専用工具の準備

専用ハンドル(初回無料)  
10mmの六角レンチ  
No.3四角ビット  
水平器



### 2. 躯体開口部の確認

・木製窓枠を取り付ける躯体の開口部サイズを確認してください。



### 3. 水平垂直確認、パッキン、倒れ防止部材の取付

・開口部の水平垂直を確認し、パッキン、倒れ防止部材を取り付けます。



#### パッキン取付詳細



●開口部の両サイドに90×90mm角、厚さ8～12mmのスペーサーを釘で固定します。

#### 倒れ防止部材取付詳細



●開口上部外側に、窓設置時の倒れ防止用部材(外側への窓の落下防止が目的、木片等で可)を釘止めします。

### 4. 障子の取り外し



専用ハンドルを使い障子を取り外します。



### 5. 木製窓の設置

・木製窓を開口部に設置します。



●窓サイズが大きいものは、重量がありますので、必ず2人以上で作業を行ってください。

## ■ 取付方法

### 6. ガスケットの取り外し

- ・木製窓を設置後、ガスケットを取り外してください。
- ※ガスケットがついているとフレームスクリューやビス止めを行うことができません。



### 7. 位置決め

- ・取付時の入念な調整が窓等の重要なポイントです。
- ・精度の高い取付が将来にわたってスムーズな開閉につながります。



●構造体と窓等の隙間は四方10mm程度確保してください。



●取付は垂直、水平、対角の確認を必ずし、枠のねじれがないようにチェックしてください。

### 8. フレームスクリュー締めと、ビスの仮止め

- ・フレームスクリューはあらかじめ枠に取り付けてあります。
- ・木製窓の仮止めを行います。上・左右の枠部のスクリューを均等に固定し、ビスの仮止めを行います。



## ■ 障子の取付方法

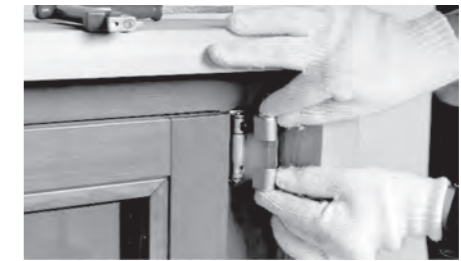
### 1. 障子を斜めにし、下の丁番、上の丁番の順に差し込むように取り付けます。



### 2. 丁番の下から専用工具で固定します。



### 3. 上の丁番のカバーを横にスライドしてかぶせます。



### 4. 専用工具で障子を開き、ストッパーを取り付けます。



## ■ ハンドルの取付方法

1. 窓を閉めた状態でハンドルを取り付けます。



●ハンドル台座プレートを手前に引っ張り、90度回すとビス穴が確認できます。

2. ハンドルを障子に取り付け、ビスで固定してください。



3. 台座プレートを元の状態に戻してください。



4. 取り付け完了。



## ■ 丁番カバーの取り外し方法

● 上部丁番カバー



丁番カバーを横にスライドさせると、取り外しできます。

● 下部丁番カバー



1. 囲われている箇所をつまみ、手前に引き、上にずらすと取り外せます。

2. 上部カバーを上側にずらすと取り外せます。

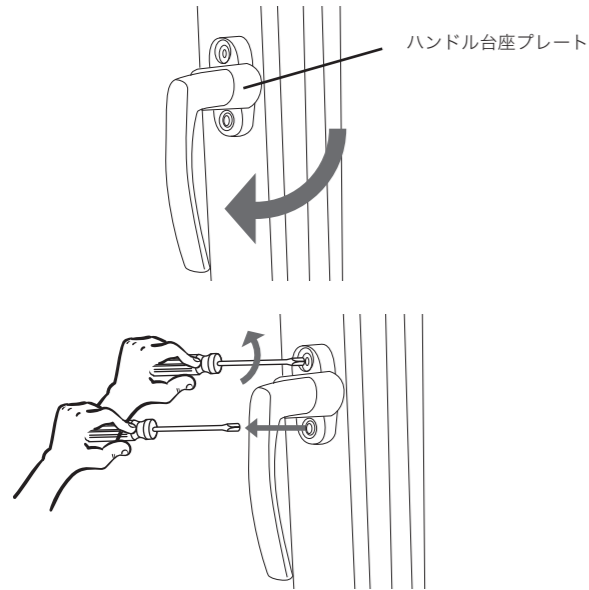
## ■ ホールキャップ取り付け

※カット必要注意



ホールキャップは、取り付け時に枠に合わせてカットが必要になります。

## ■ ハンドル交換



1. ハンドル台座プレートを手前に引っ張り、90度回してビスを外します。

※プラスドライバーが必要になります。

2. ドアからハンドルを取り外し、新しいハンドルに取り付けます。取り付けは1の手順と逆の手順で行います。

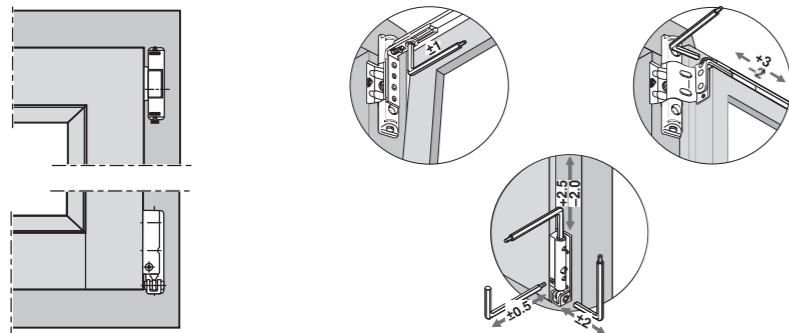
## ■ 障子と枠との調整



六角レンチで枠を調整します。

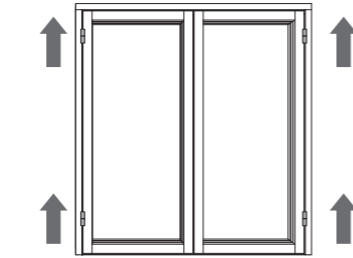
## ■ 丁番の調整

日常生活による使用頻度や、扉の重みや、木部の膨張収縮の経年変化により、扉が枠に擦れる場合があります。その場合は、縦枠に付いている蝶番の調整で擦れを改善することができます。



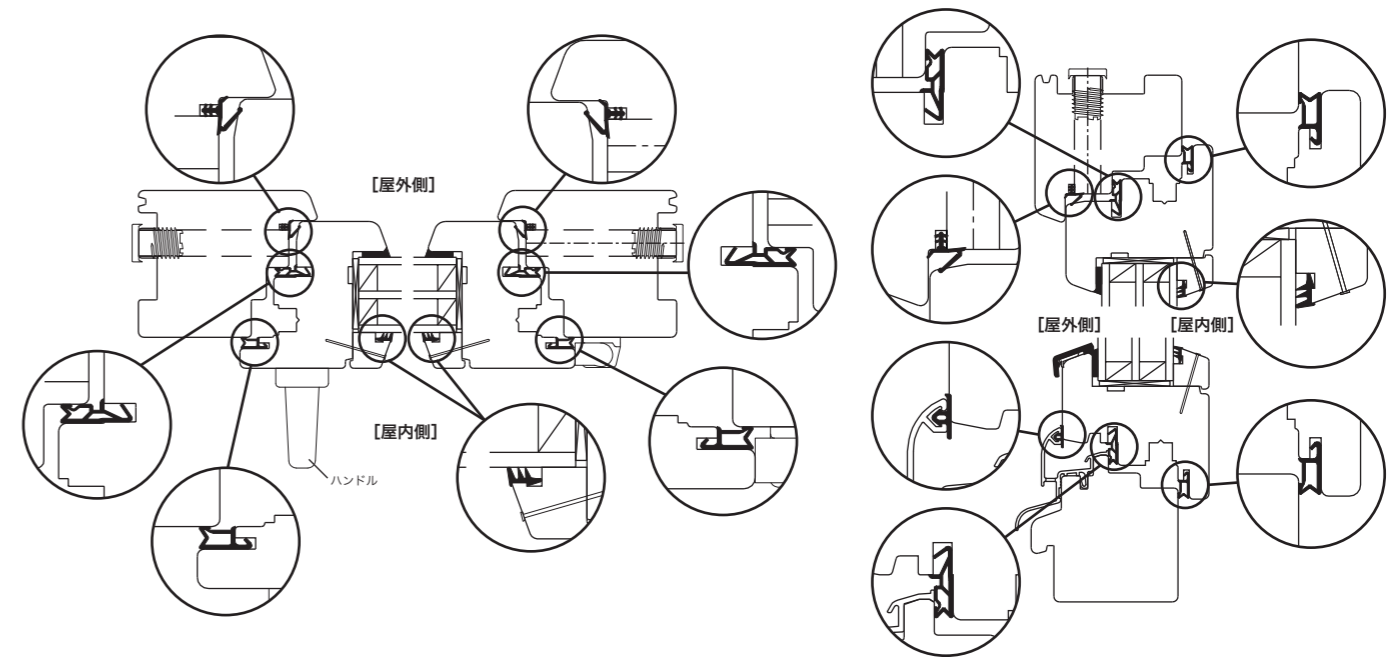
①扉が閉じた状態で蝶番を右にスライドさせるとカバーがはずれます。

②蝶番に六角レンチ対応の調整穴があります。レンチを差し込み、上下左右の調整ができます。※一番下の蝶番が一番荷重がかかっているため硬くなっております。



③荷重のバランスにより蝶番音鳴りの可能性があるため、全部の蝶番を均一に調整して下さい。

## ■ ガasket取付図



## ■ 参考納まり図

